

正会員の皆様

JHF 教員検定受検の皆様

教員・スクール事業委員会

委員長 北野 正浩

(公印省略)

教員学科検定の予備講習と再検定について

梅雨の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、教員学科検定を今後受検する方のために、教員検定員による、適切な教習ができる水準を目指すための予備講習を始めます。

JHF 教員になるには、実技検定と学科検定の両方に合格する必要があります。実技検定は各地の教員検定員が実施し、学科検定は年に1回、教員・スクール事業委員会が実施しています。

学科検定の中で、学科問題2問について各10分で解説する教習実技検定がありますが、合格率は高くありません。教習実技で惜しくも不合格になった方から、周囲に指導者がおらず、どのように解説したらよいかを学ぶこともできないという意見をいただくこともあります。このため、JHF が講師を紹介し、事前に講習を受けられる仕組みを作りました。教員を目指す方は、ぜひご活用ください。

また、教習実技で不合格となった方に対して、この講習を受講することで再検定の機会を設けます。

応募要項

受講資格

- ・有効な JHF フライヤー会員登録証を有する者
- ・有効な HG 助教員証または PG 助教員証を有する者

予備講習の内容

- ・受講者1名に対し教員検定員1名が講師となってレポートの添削、対面指導、リモート指導をおこない、教員学科検定の教習実技の内容を理解し、適切な教習ができる水準を目指す
- ・講師は上記内容について10時間を上限として指導をする

講師謝礼のうち受講者負担金 ・20,000 円

再検定の方式

- ・過去2年間に学科検定会を受検した方で、予備講習を受け、合格の見込みがあると講師が認めた場合、教習実技のみの再検定を受検することができる（※教員学科検定を初めて受検する方や、過去2年間よりも以前に受検した方は、再検定の対象にはなりません。年に1回の検定会を受検してください）
- ・受検者と委員会で日程を調整し、オンラインで実施する
- ・問題A群・B群から各2問ずつについて、1問10分で解説し評価を受ける
- ・再検定料は10,000円とする

申込方法

JHF 事務局に、教員学科検定の予備講習の受講を希望する旨をメール(info@jhf.hangpara.or.jp)でご連絡ください。事務局から、講師となる教員検定員をご紹介しますので、以後、教員検定員の指導を受けてください。

以上